

ちょっとだけ!!
フライングディスク
将来構想会議
2020

将来構想メモvol.10(2020/11/17)

Flying Disc Times
presents

<ゲストプロフィール>

福田孝一

活動拠点:中部地区

関わり方:ディスクゴルフを中心にフライングディスク全般の選手

アルティメット男児

安藤 豪

活動拠点:中部地区

所属チーム:中部大学4年

関わり方:選手・YouTuber

<フライングディスクをこうしていきたい>

- ・フライングディスクの競技人口を増やしたい
- ・この競技の認知度を上げたい

<困っていること / 課題>

- ・体験会が少ない

＜考えている解決策＞

・**フライングディスクの色々な種目を楽しめるイベントの開催**

例)フライングディスク運動会

- ・様々な競技を横断してたのしめるイベント
- ・個人戦だと敷居が高い人にはいい施策

・**1段階レベルを下げたアルティメット**

小学生に最初からアルティメットを求めるのは難しい

- 投げる・キャッチする・走るといったアルティメットの要素にフォーカスする
- 運動が苦手な人でも成功体験を積める

・**普及のターゲットを絞る**

→小学生にフライングディスクを普及したい

体験会や講習会に子どもをつれてくるのは・・・？ →親御さん

=本当にアプローチすべき人はその親！

<論点の整理>

- フライングディスク競技を横断する
 - アルティメットにとどまらず個人競技を体験する
 - 体験するハードを下げる

- 成功体験をたやすく積めるシステムを考える
 - 老若男女問わず楽しめるスポーツ
 - = 簡単に成功体験を積めることが大事

- 普及する対象
 - 動画やブログなどの発信コンテンツでも対象を考えた発信を心がける
 - 「子どもにプレーしてほしい」の本質を考える

参加者写真

担当メンバー: 前田尚希

